

## 地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 鴨池南

**【計画】**

作成担当者： 本村 仁美

開催日時	令和01年07月30日 14:00 ~ 15:40	開催場所	鹿児島市勤労青少年ホーム
参加者	コミュニティ協議会：5人、居宅介護支援事業所：1人、特別養護老人ホーム：1人、有料老人ホーム：1人、デイサービス：1人、商店街振興組合：1人、地域包括支援センター職員：10人、地域包括支援センター職員		
	総数	20人	
内容	テーマ	推進会議委員の紹介、これまでの実務者会議の振り返りを行い、地域課題について意見交換を行う。	
	目的	地域包括支援ネットワークの構築、地域作り、資源開発	
	概要	①出席者紹介・委嘱状交付 ②前年度（平成30年度）の実績報告 ③前年度までの実務者会議の振り返り ④令和元年度鴨池南圏域での活動について ⑤意見交換 ⑥令和元年度介護予防・生活事業者協議会の活動報告について ⑦認知症地域推進より	

**【結果】**

開催日時	令和01年07月30日 14:00 ~ 15:40	開催場所	鹿児島市勤労青少年ホーム
参加者	コミュニティ協議会：5人、居宅介護支援事業所：1人、特別養護老人ホーム：1人、有料老人ホーム：1人、デイサービス：1人、商店街振興組合：1人、地域包括支援センター職員：10人、地域包括支援センター職員		
	総数	20人	
内容	<p><b>【検討内容】</b>                  包括鴨池南の前年度の実績を報告し、前年度までの実務者会議の振り返りを行い、新しい地域ケア推進委員に鴨池南の活動状況やこれまでの取り組みを理解して頂く。                  その後、子供からお年寄りまで幅広く対応している地域コミュニティ協議会の議員や介護保険施設関係の職員の方々から、地域で不足している資源や、新しい取り組みなどの情報交換や課題抽出にむけて意見交換を行う。                  検討していくなかで、今年6月に鹿児島市全域に避難指示が発令された大雨の際に、各コミュニティ協議会や福祉施設、居宅介護支援事業所にどのような相談があり、どう対応したか、今後の課題や問題点も含めて議論された。                  その中で、避難所の体制や環境が万全でない事もあり、避難指示が発令されたからと言って、必ずしも避難所に避難する事が安全という訳ではない事を出席者で理解した。避難所だけではなく、高齢者や寝たきりの方が避難できるような施設や場所の社会資源が地域にどれくらい存在し、どこまで対応が出来るか等、福祉関係者だけでなく、地域の人を知っている事が重要である事を、参加者全員で認識した。</p> <p><b>【成果】</b>                  ・コミュニティや民生委員の方々が、地域の特性を理解しながら災害時に積極的に活動している事が分かった。災害時は特に地域の力が必要。福祉施設や福祉事業所の情報を共有し合える事が必要と感じた。                  ・福祉施設や居宅介護支援事業所など、事業所の特性に応じて、災害時にどのように対応しているのか理解できた。</p>		
今後の課題など	・福祉施設だけでなく、地域の施設や民間サービスなど、災害時にどういう環境でどういう対応が出来るのか、社会資源の把握をし、情報を共有できる体制をどのように作っていくのか検討する必要がある。		